



2022年12月6日

各 位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根  
(コード番号 6619 東証プライム)  
問合せ先 取締役 大内 秀雄  
(TEL 03 - 6432 - 5320)

## (開示事項の経過) 新規事業への取り組みに関するお知らせ

2022年7月28日付「新規事業への取り組みに関するお知らせ」で開示いたしました新規事業にあたり、本日、当社100%子会社であるW-SCOPE KOREA CO., LTD. (以下、WSK) は大手鉄鋼メーカーである POSCO HOLDINGS の100%子会社である POSCO アルゼンチン法人と BPED Substack(イオン交換膜スタックモジュール)の供給に関して LOI (基本合意書) を締結しましたのでお知らせします。なお、契約金額は、WSK 来年度売上額の10%以上の規模になる見込みです。

この事業の背景として、すでに報道発表されています POSCO グループ (以下、POSCO) による2024年上半期からのアルゼンチンにある塩湖でのリチウム生産事業を進めるため、WSK は POSCO と共同で環境に配慮した効率性の高いリチウム抽出用イオン交換膜の開発を行ってまいりました。この度、WSK は競合他社に比べてリチウムの抽出効率が高く、耐久性に優れた BPED Substack の開発に成功したため、LOI を締結するに至りました。

WSK は今回の LOI に基づき、塩水用 BPED Substack を来年上半期内に完成させ、2024年第1四半期から供給を開始することとしています。

(今後の見通し)

今後の業績への影響は、確定次第お知らせします。また、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

ご参照

### 1. POSCO グループ

1965年設立に設立され、57年間にわたり韓国の鉄鋼産業を支えてきた有数の企業集団です。2018年には、POSCO グループは社会の一員とし経済的利益だけではなく、共存、共生の価値を追求する“企業市民”という経営理念を発表し、エコ企業への転換にまい進しています。特に2050年を目標として、鉄鋼企業として最初にCO2ゼロに挑戦する目標を提示し、事業構造も鉄鋼中心からエコ未来素材産業(リチウム、ニッケルなど)への転換を図っています。

また、POSCO グループは2次電池の生産に必須の鉱物であるリチウムを鉱山(塩水含む)から加工・販売までの全てのサプライチェーンを保有し、リチウムを安定的に供給している企業です。

## 2. イオン交換膜

機能：溶液の中に溶けている陽イオンもしくは陰イオンを、電気的特性を利用して選別して抽出する膜です。当社のイオン交換膜は塩水もしくはリチウムが溶解している化合物から水酸化リチウムを直接抽出します。

応用市場：鉱物抽出、Green 水素(水電解)、燃料電池、水処理、バイオ等

市場規模：2024年 112兆円(通常2~3年毎に交換が必要な消耗性材料)

成長率：25.45%(年平均)

区分	既存のリチウム抽出方式	イオン交換膜方式
廃水および廃棄物	多い	少ない
水酸化リチウム 生産効率	2段階抽出 塩水ないし化合物→炭酸リチウム →水酸化リチウム	1段階抽出 塩水ないし化合物→水酸化リチウム
CO2 排出量	多い	ほぼゼロ

以 上